

JOBURG EXPRESS

ヨハネスブルグ日本人学校 中島緑郎

今回はヨハネスブルグ近郊の観光地を紹介します。

北海道ではそろそろ秋の気配でしょうか？ 南アフリカは南半球にあるので、ちょうど日本とは季節が逆です。つまり今は冬が終わって、春に向かっているところなのです。春といっても北海道の春と比べるとそういう暖かい(暑い？)です。気温こそ 25°C程度ですが、なにしろ日差しが強い。山に登る人なら、2000m級の山の頂上の日差しといえればわかりますか。真夏の1月にはどんなことになるのか…。今からちょっと心配です。

さて、こちらの学校では8月17日から2学期が始まっています。9月12日は運動会です。運動会の様子はまた後日お知らせするとして、今回は私が住むヨハネスブルグ近郊の観光スポットをご紹介しましょう。



9月の初めにはまだ朝方の冷え込みが強く、校庭の芝生に水をまいていたら、つららができていました。今年は雪こそ降りませんでしたが、例年よりも寒さが長引いたそうです。

それでも白人さんはみんな半そで短パン姿。黒人さんたちはダウンだの革ジャンだのを着こんでニットの帽子までかぶっています。民族によって体感温度が違うらしいのです。季節感がメチャクチャなのが非常に気になるのは、私が『大和民族』だから？

ヨハネス市内から北に35km、200万年前の人類化石『ミセス・プレス』が発掘されたスタークフオンテン洞窟があります。私が南アに来て初めて単独自力で出かけた場所でもあります。

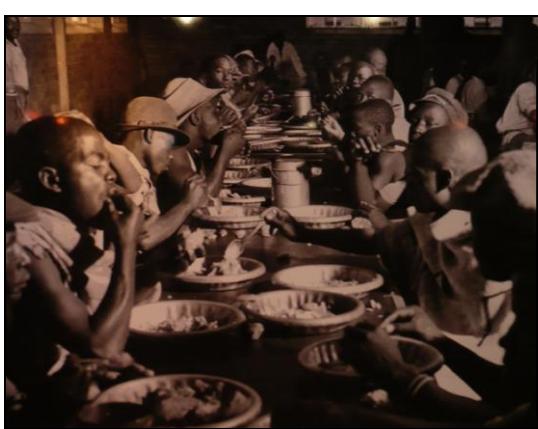




スタークフォンテン洞窟から 10 kmほど行くと、クルーガードープ動物保護区があります。有名なクルーガー国立公園と名前は似ていますが、こちらはずっとミニサイズ。とはいっても 1500ヘクタールあるそうですが。遠くまではいけないけどアフリカっぽい雰囲気を味わいたい、という観光客向けの人工サファリです。敷地内にはちゃんとシマウマやサイやキリンがいます。ライオンもいるけど、さくで囲われた別の区域に。



ヨハネスブルグのダウンタウン近くにあるテーマパークがこのゴールドリーフシティ。もともと金を掘っていた鉱山でしたが、金が出なくなつた後で遊園地にしたそうです。ジェットコースターとかもありますが、おすすめは地下 3000mの深さがある坑道(見学できるのは 250mまで)を見学するガイドツアー。狭くて暗くてジメジメしたトンネルで毎日 8 時間働いていたそうです。トンネルの先まで往復 4 時間！ それで月給は約 1 万円程度だったとか。当時の写真も展示されていました。民族舞踊のアトラクションもあります。



園内の観覧車
(異常にスピード
が速く、1回で 5
周くらいする)か
ら見たヨハネス
中心街。高いのが
犯罪遭遇率 120%
というヒルブロ
ータワー。恐ろし
いところらしい。



To Be Continued ! ➡